

# みなみかぜ

MINAMIKAZE



発行/南和歌山医療センター 編集/広報委員会  
〒646-8558 和歌山県田辺市たきない町27番1号  
TEL 0739-26-7050 FAX 0739-24-2055  
URL <http://www.hosp.go.jp/~swymhp2/>

## リフレッシュ研修 熊野古道へ行きました。

4月26日(土) いいお天気に恵まれ、新採用者、異動者、その他のメンバーで熊野古道散策に行ってきました。7kmの道のりをみんなで頑張って歩きました。マイナスイオンをたっぷり浴びて心身共にリフレッシュです!!



ゴールの熊野本宮大社



出発点!



ゴールの75番立看板を見つけて大喜びのM師長さん (#^.^#)



これをまるで万華鏡といったのは松潤だって!



先生とっても嬉しそう...



### 基本理念 思いやりのある医療を実践します。

あなたの権利を尊重し あなたを中心としたあなたに適した医療を提供します

1. プライバシーの尊重を実践します。
2. 親切・丁寧なケアを実践します。
3. わかりやすい説明と納得による診断治療を実践します。
4. 地域医療機関との連携強化を図ります。
5. 自ら研鑽に努め、良質な医療の提供に役立てます。



南和歌山医療センターの基本理念である『思いやりのある医療を実践します』に基づき、  
1. 明るく(A) 2. 挨拶があり(A) 3. 愛のある(A) 4. アカウンタビリティ(納得説明義務)(A) の4つの頭文字のAを基本デザインとしています。

これは丸みをおびた形でやさしさを表現し、4つの理念が集まることで、空(明るい未来)に向かって羽ばたく鳥を表しています。4つのカラーは黄色が明るさ、赤が愛、青と緑は南和歌山の自然の象徴である綺麗な海と、山を表現し、南和歌山医療センターの環境の良さもアピールしています。

# 新任医師紹介



リハビリテーション科医長 **岩田勝栄** (いわた しょうえい)

本年4月より当センターに赴任致しました岩田勝栄と申します。2010年4月～2012年6月の間も当院で勤務しておりましたので、田辺の土地を懐かしく思い、楽しく仕事をさせて頂いているところです。昨年度の1年間は手外科専門医としての知識・技術を向上させるべく、国内留学をさせて頂きました。当院には救命救急センターが存在し、上肢以外の重度外傷患者も多く搬送されてきますので、それら体幹・四肢外傷に積極的に取り組んでいきたいと考えております。また、和歌山県下で手外科専門医が2名常勤している病院は当院だけであり、その特色も生かされることと思えます。今後紀南地方の地域医療に貢献できるように精進して参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。



脳神経外科医師 **吉村良** (よしむら りょう)

和歌山労災病院脳神経外科から赴任してまいりました吉村と申します。脳卒中専門でカテーテルによる手術や災害医療にも携わっております。和歌山市外の病院は初めてなので慣れない部分も多いですが、直達手術・血管内手術・災害医療の三刀流で頑張っていきたいと思っておりますので、宜しくお願い申し上げます。



外科医師 **辻俊明** (つじ としあき)

はじめまして2014年4月に海南医療センターより当センター外科に赴任しました辻俊明と申します。専門は消化器外科全般です。これまでに胃や大腸などの消化管・胆石の手術を中心におこなっておりました。紀南地域の皆様のお役に立てるように一生懸命がんばりますので、何卒よろしく願い申し上げます。



呼吸器科医師 **川端宏樹** (かわばた ひろき)

2014年4月から南和歌山医療センター呼吸器科に赴任しました川端宏樹と申します。2013年3月までは和歌山県立医科大学付属病院第三内科（呼吸器・アレルギー内科）で勤務し、呼吸器疾患全般の診療を担当しておりました。新しい環境に早く溶け込んで地域の方々のお役に立てるように精進していく所存です。どうぞよろしく願いいたします。



胸部心臓血管外科医師 **船橋亮輔** (ふなはし りょうすけ)

はじめまして。4月より赴任いたしました当センター胸部心臓血管外科、船橋亮輔申します。卒後和歌山県立医科大学第一外科に入局し、5年目になりますが、4月までは和歌山県立医科大学救急部で研修していました。当センターでは本職の心臓血管外科を担当させて頂きます。少しでも地域の患者さんのお役に立てる様に一生懸命頑張りますので、何卒宜しくお願いいたします。



救命救急科医師 **森本彬人** (もりもと あきと)

はじめまして、4月より当センターにきました救急科の森本彬人です。大阪生まれ、大阪育ちで府外に住むのは初めてです。大阪南医療センターの臨床研修医としてこちらで3か月働き、症例の多さと多彩さに憧れてこちらの方にきました。田辺の地域医療に少しでもお役に立てるよう誠心誠意働きますので、今後ともよろしく願いいたします。



循環器科医師 **玉置哲也** (たまき てつや)

はじめまして。4月より和歌山県立医大から当センターに赴任となりました玉置と申します。循環器科で勤務させて頂きたくこととなりました。田辺は研修医時代にお世話になった土地であり、とても懐かしく思います。当センターでは心臓カテーテル検査など精力的におこなっていきたくと考えております。田辺地域の医療に少しでも貢献できるように頑張りますので、どうぞよろしく願いいたします。



放射線科医師 **澤宗久** (さわ むねひさ)

本年7月から南和歌山医療センター放射線科に赴任しました澤宗久と申します。6月までは岸和田徳洲会病院放射線科で勤務し、放射線診断とIVRを担当しておりました。新しい環境に早く溶け込んで地域の方々のお役に立てるように精進していく所存です。至らない点も多いと思いますが、どうぞよろしく願いいたします。



放射線科医師 **上裕敦文** (かみさこ あつふみ)

本年7月から南和歌山医療センター放射線科に赴任してまいりました、上裕と申します。6月までは和歌山県立医科大学付属病院にて勤務しておりました。当センターではカテーテル治療や画像診断などを精力的に取り組んでいきたいと考えております。まだまだ勉強中の身ではありますが、西牟婁地域のみなさまのお役に立てるよう、日々邁進する所存でありますのでよろしくお願い申し上げます。

# 新任看護部長紹介



下門すみえ

はじめまして。4月に看護部長として着任しました下門すみえです。

和歌山は初めて勤務する地ですが、病院から見える海山の景色がすばらしく、眺めているだけで心穏やかに癒してくれるところが大変気に入っています。また職員は、温かく、チームワークの良い病院で、一緒に勤務できる事をうれしく思っています。

さて、南和歌山医療センターでは、4月より認知症疾患センター・在宅医療連携拠点病院の認定を受けました。地域連携室長に看護師長を配置し、更に地域連携を深め、地域医療への貢献に努めてまいります。

当院の理念である「思いやりのある医療の実践」が日々の看護を通し皆様に実感していただけるよう微力ながら努力していきたくと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

## 5階西病棟です

5階西病棟は、脳神経外科・内科の40床の病棟です。脳血管障害（脳梗塞、脳出血、クモ膜下出血）や脳腫瘍、頭部外傷、脊椎・脊髄疾患の患者様が入院されています。



脳血管障害は、麻痺による歩行障害や嚥下障害などの機能障害を残すケースが多く、早期から機能回復を目指したケアを医師、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士と連携して行っています。突然の発症により、患者様やご家族は戸惑いや不安を感じておられることが多く、安心して入院生活が送れるようサポートをしています。

脳腫瘍、脊椎・脊髄疾患の患者様には、安心して手術を受けられるようにサポートを行っています。術後は痛みなどの症状緩和に努めています。脳腫瘍の患者様は、手術後に化学療法・放射線療法を受けられる場合もあり、医師・薬剤師等と連携し、治療のサポートを行っています。



看護職員29名で「思いやり」をモットーに患者様の看護をしています。患者様が安心して退院を迎えられるよう、早期から医師、理学療法士・作業療法士、薬剤師、栄養士、地域連携室MSWなど他職種と連携をとりながら、退院に向けてのサポートを行っています。写真は、その一場面です。

# 南和歌山医療センター 看護の日

“応援します！  
あなたの健康！”

毎年恒例の看護の日のイベントを、今年度もオーシティをお借りし、5月28日に開催しました。看護師だけではなく、医師、薬剤師、栄養士、検査技師、心理療法士、理学療法士、事務職員等、総勢36名が、田辺市民のみなさんの健康を応援するために、街に出かけました。そして198名の方に来場いただきました。特に骨密度測定は172名と大盛況でした。午前中のイベントでしたが、「友達、呼んで来ようと思ったのに…もう終わり??」との声も聞かれ、みなさんの健康に対する意識の高さがうかがえました。

“よろず医療相談”  
何の相談でもお答え  
します!!



“血圧測定”  
地域の方々の健康を  
支えるアドバイスが  
できるよう頑張ります。



“乳がん自己検診”  
見たり、触ったりして  
自分自身でがんを発見  
できるんですよ！



“ハンドマッサージ”  
日頃の疲れを癒して  
帰ってくださいね…。

## 病院機能評価

独立行政法人国立病院機構 南和歌山医療センターは、第三者評価として財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価 審査体制区分3(Ver.1.0)に、平成26年4月4日付けで認定されました。

(認定期間：平成26(2014)年3月15日～平成31(2019)年3月14日)

この病院機能評価は病院が組織的に医療を提供するための基本的な活動（機能）が、適切に実施されているかどうかを評価するものです。

医療機関の機能を中立的な立場で評価を行う第三者機関として設立された財団法人日本医療機能評価機構が審査を行い、機構の定める認定基準に達成した病院に対して認定証が発行されるものです。

審査内容として病院機能評価は4つに分類され、病床の規模・機能・性格で分類されます。

- 患者中心の医療の推進（第1領域）
  - ・病院組織の基本的な姿勢
  - ・患者の安全確保等に向けた病院組織の検討内容、意思決定
- 良質な医療の実践1（第2領域）
  - ・病院組織として決定された事項の診療・ケアにおける確実で安全な実践
- 良質な医療の実践2（第3領域）
  - ・確実で安全な診療・ケアを実践するうえで求められる機能の各部門における発揮
- 理念達成に向けた組織運営（第4領域）
  - ・良質な医療を実践するうえで基盤となる病院組織の運営・管理状況

上記4項目で書面審査・訪問審査が行われ審議の結果、所定の設定基準を達成していると認定されました。当院では、これからも「思いやりのある医療を実践します」の理念の元に地域に貢献していきます。

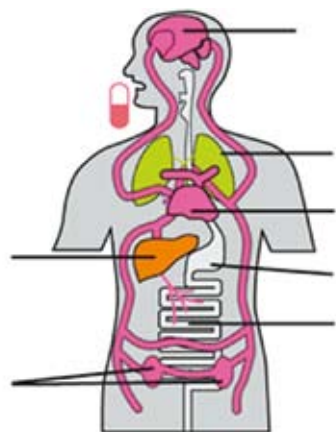
# お薬の飲み合わせについて1

## (相互作用の仕組み)

副薬剤科長 續木 康夫

患者さまから問い合わせが多いお薬の相互作用について紹介いたします。  
相互作用の仕組みは、一般に1. 薬の体内動態による相互作用と2. 薬の作用の強さによる相互作用に大別できます。

### 1. 薬の体内動態による相互作用



吸収

分布

代謝

排泄

薬物の体内動態は吸収、分布、代謝、排泄の段階から成ると考えられています。

薬物の体内動態による相互作用とは

- 薬が吸収される過程
- 薬が血液中を運ばれる過程
- 薬が分解される過程
- 薬が排泄される過程

で起こり、作用部位における血液中のお薬の濃度の変化を生じさせます。

### 2. 薬の作用の強さによる相互作用

薬の作用の強さによる相互作用とは、同一あるいは異なる作用部位において、お互いに助け合ったりする作用あるいは相反する作用の相互作用になります。薬が効きすぎたり効かなかったり、副作用が増強されることもあります。血液中のお薬の濃度の変化は伴いません。

全ての相互作用が分かっている訳ではありませんが、注意すべきことはあります。相互作用が問題となるのは、相互作用をおこす組み合わせの薬を新たに使い始めたときです。新たな薬が追加されることによって、今まで服用していた薬が効きすぎたり、効果がなくなったりするからです。

病院薬剤師、薬局薬剤師は相互作用を確認することも仕事ですので、疑問があれば遠慮なくお尋ねください。

## 南和歌山けんこう講座

●時間／午後2時から午後3時

●会場／南和歌山医療センター2階 地域医療研修センター

9/13(土)

足の病気のお話

胸部・心臓血管外科医長 小森 茂先生

※講師の都合により、予定を変更することがあります。ご了承ください。

## 編集委員から一言

日に日に暑さが増し、いよいよ夏本番、という季節になりました。昨年春に大阪からこの田辺の地に赴任し、夏を迎えるのは2度目になりますが、田辺の夏は都会特有の不快感に悩まされることもあまり無く、比較的過ごしやすいという印象があります。今年はもっと海や山の豊かな自然に触れ、ここでしか味わえない夏を満喫できれば、と思っています。

職員係長 徳岡 洋行

# 南和歌山医療センター外来診療担当医表

TEL 0739-26-7050(代)  
 FAX 0739-24-2055  
 地域医療連携室 1 0739-26-7063  
 地域医療連携室 2 0739-24-0813  
 (E-mail: renkei@mwn.hosp.go.jp)

【初診受付時間】 8:30~11:00

- 眼科:水曜日・木曜日の受付は午前10時まで
- 月曜日下肢静脈瘤外来の受付は午後1時まで
- 木曜日糖尿病外来の受付は午後3時まで
- 火・金曜日神経内科・午後の受付は午後3時まで
- 水曜日耳鼻咽喉科の受付は午後0時から3時まで

平成26年8月1日現在

診療科		月	火	水	木	金	
内科・呼吸器科	診療総合	1診	金 栄浩	萩原 慎	加藤 道夫	金 栄浩	金 栄浩
	専門内科	2診	上島 寧子	三谷 琴絵		山本 佳司	
		2診		小口 健 (午後)(神経内科)	山本 信之 (午前10時~午後3時) (呼吸器科)	山本 佳司 (予約・SAS外来)	小口 健 (午後)(神経内科)
		3診	山本 佳司 (肝臓外来・SAS外来)	加藤 道夫 (肝臓外来)	山本 佳司 (肝臓外来 予約 午後)	加藤 道夫 (肝臓外来)	山本 佳司/森岡 聖次 (肝臓外来 予約)
		4診		金 栄浩 (再診)	三谷 琴絵 (神経内科)	三谷 琴絵 (再診)(神経内科)	
		5診				澳 親人 (午後)(糖尿病外来)	
		呼吸器科外来診察室	川端 宏樹 (呼吸器科)	萩原 慎 (呼吸器科)	榎本 宗浩 (午前9時~午後5時) (呼吸器科)	川端 宏樹 (予約)(腫瘍外来)	萩原 慎 (予約)(呼吸器科)
		消化器科外来診察室			森岡 聖次 (禁煙外来 予約 午後)	8/7・21 藤本 研治 (予約)(肝臓外来)	森岡 聖次 (禁煙外来 予約 午後)
循環器科	1診	初診・再診	玉置 哲也	塩路 周作	玉置 哲也	橋爪 俊和	玉置 哲也
	2診	再診(予約)	橋爪 俊和	橋爪 俊和	塩路 周作	塩路 周作	橋爪 俊和
	3診	初診・再診	塩路 周作			玉置 哲也	塩路 周作
消化器科	1診	初診・再診		8/5・19 山崎 幸茂 8/12・26 谷口 友志		木下 幾晴 (午前10時~午後1時)	
	小児アレルギー科	午前	初診・再診(予約)	土生川 千珠	土生川 千珠	土生川 千珠	土生川 千珠
一般小児科・小児神経科	午後	再診(予約)	土生川 千珠	土生川 千珠	土生川 千珠	土生川 千珠	土生川 千珠
	午後	再診(予約)	(喘息指導)	(喘息指導)	(喘息指導)	(食事指導)	(食事指導)
	3診	小児一般外来(午前)	泉 鉉吉	星野 恭子	泉 鉉吉	星野 恭子	星野 恭子
	(2階)	小児神経科外来(午後)	(予防接種)	星野 恭子	泉 鉉吉	星野 恭子	星野 恭子
	4診	小児神経科外来(午前)	星野 恭子	泉 鉉吉	星野 恭子	泉 鉉吉	
外科	1診	初診・再診	辻 俊明	岡 正巳	小澤 悟	藤田 洋一	中谷 佳弘
	2診	再診(予約)		中谷 佳弘		小澤 悟	岡 正巳
	手術日		○		○		
	整形外科	1診	初診・再診	中村 正亨		平 二裕	
2診		再診・専門診	平 二裕		岩田 勝栄(予約) (手の外科)		北野 陽二(予約) (手の外科)
3診		初診・再診	北野 陽二		中村 正亨		
手術日			○		○		
リハビリテーション科		初診・再診	岩田 勝栄			8/15 田島 文博 8/1・8・22 中村 健	
胸部・心臓血管外科 (呼吸器外科) (乳腺外科)	1診	初診・再診(午前)	小森 茂 (心臓血管外科)		木下 貴裕 (呼吸器外科)		
		初診・再診(午後)	小森 茂 (下肢静脈瘤外来)				
	2診	検診・初診(午前)	清水 幸生 (乳腺外科・乳がん検診)	清水 幸生(予約) (乳腺外科)	清水 幸生 (乳腺外科・乳がん検診)	清水 幸生(予約) (乳腺外科)	清水 幸生 (乳腺外科・乳がん検診)
		初診・再診(午後)					
3診	初診・再診	(交代)		小森 茂 (心臓血管外科)			
手術日			○		○		
脳神経外科	1診	再診(予約)	中井 國雄	中村 善也	第2・第4 加藤 正哉 第1・第3・第5 (交代)	中井 國雄	中村 善也
	2診	再診(予約)	石井 政道	(交代)		吉村 良	中西 陽子
	3診	初診	(交代)		(交代)	(交代)	(交代)
手術日			○		○		
皮膚科		初診・再診	南 宏典	南 宏典	南 宏典	南 宏典	南 宏典
泌尿器科	1診	初診・再診	細木 茂	細木 茂	手術日	山際 健司(午前)	細木 茂
産婦人科	1診	初診・再診 検診	池内 正憲	池内 正憲	池内 正憲	國部 久也 午前(9~12時)	國部 久也 午前(9~12時)
眼科		初診・再診(午前)	芦田 淳	芦田 淳	芦田 淳 (受付時間 午前8時30分~10時)	藤田 周子 (受付時間 午前8時30分~10時)	芦田 淳
	午後	専門診(予約)	芦田 淳				芦田 淳
	手術日			○			
耳鼻咽喉科	午後	初診・再診			8/16・20・27 山内 一真 8/13 土橋 重樹 (午後2時~3時30分)		
放射線科		初診・再診		辻 孝	辻 孝		
精神科		初診・再診	休診	休診	休診	休診	
救命救急科	午前	初診・再診	森本 彬人	足川 財啓	益満 茜	長尾 知昭	川崎 貞男
	午後	初診・再診	足川 財啓	森本 彬人	長尾 知昭	川崎 貞男	益満 茜
歯科口腔外科	1診	初診・再診	藪田 達雄	手術日	藪田 達雄	藪田 達雄	藪田 達雄
	2診	初診・再診	西野 耕治	手術日	西野 耕治	西野 耕治	西野 耕治
緩和ケア外来		初診・再診(予約)	平野 勇生		清水 幸生 (午後)		木下 貴裕 第1・第3がんカウンセリング外来 (午後)

については変更されたところです。

当センターは地域医療支援病院です。初めての方は、ご受診の際に紹介状をお持ちいただくようお願いいたします。